

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	2年		
教科等名	音楽	グループ名	学年		
ねらい	・音や音楽に関心を向け、身体表現、器楽、音楽づくりにつながる技能を身に付ける。 ・楽器の音の出し方を知ったり、音楽に合わせて自分なりに工夫した演奏や身体表現をしたりすることができる。 ・教員と一緒に音楽活動をする楽しさを感じたり、音楽的な表現を楽しむことができる。				
担当教員	○深野 美咲季 村野 裕奈				
予定授業時数	75				
使用教科書	東京書籍 おんがく☆				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	明るく元気に歌おう(聴こう・サインで表現しよう) 【歌唱】		・行事の歌「校歌」 ・あいうえお～！ ・かたつむり(共通教材)など	・歌や動作を通して、リズムの楽しさを味わう。 ・音楽に合わせて、声を出したり歌ったり、サインで表現したりする。	・身振りサインにより、主体的に音楽にかかわったり、感じとったりできるようにする。
	音を鳴らそう 【器楽】		・へい、たんぷりんなど	・鳴らす、止める、を意識しながら演奏をする。	・手本をはっきりと示す。
	明るく元気に表現しよう 【身体表現】		・手をつなごう ・ゆらゆらぼーと ・おぼけなんてないさ	・音楽のリズムにのって身体全体を動かしたり、足踏みをしたりして、身体表現を行う。	・児童にあったテンポで行い、大きく簡単な動作で見本を提示する。
	視覚教材とともに鑑賞しよう 【鑑賞】	○	・楽器の音あて(楽器) ・ガボット(映像)など	・パネルシアターやパペット、布、楽器などの小道具とともに、音楽を味わいながら聴く。	・視覚的に興味・関心がもてるような教材を選ぶ。
9 10 11 12	楽しく歌おう(聴こう・サインで表現しよう) 【歌唱】		・行事の歌「校歌」「小さな世界」 ・おやつをたべよ ・ぱっぱぱたからのうたなど	・曲を聴きながら、手の動作で答えることの楽しさを味わう。 ・範唱を聞いて曲の一部を歌ったり、歌詞やリズムを意識して表現したりする。	・歌詞カードやイラストで、曲のイメージをもちやすくする。 ・手の動作に合わせて、教員が歌いかける。
	リズムを鳴らそう【器楽】		・まじっくまんぼ	・拍のリズムと休符を意識して演奏する。	・児童に分かりやすい掛け声をする。
	リズムを感じて表現しよう【身体表現】		・とんぼのめがね ・ちえっちえっこり ・はたけのぼるか ・ちいさいうみ おおきいうみ など	・音や音楽を聴いて様々な身体の動きで表現する。 ・布などの手具を用いて身体を動かす。	・それぞれの児童の自由な表現を多く引き出せるようにする。
	いろいろな音楽を鑑賞しよう【鑑賞】	○	・おもちゃのへいたい ・まじよのたつきゅうびん ・3びきのやぎのがらがらどん など	・ICT機器やパネルを利用して、劇の音楽や季節に関する音楽に関心をもち、全体の雰囲気を感じ取って聴く。	・映像と合わせて、音楽に興味をもてるような動画やパネルを選ぶ。
1 2 3	みんなと一緒に歌おう(聴こう・サインでひょうげんしよう)		・行事の歌「国歌」「校歌」 ・おおきなわ ちいさなわなど	・教員や友達と発声を合わせて歌う。 ・伴奏をよく聞き、リズムを意識して手遊びを歌をする。	・歌詞と動きが対応した曲を使用する。
	合奏しよう【器楽】		・おおきなたいこなど	・教員や友達の楽器の音を聴いて演奏する。	・音の出し方、音量を意識できるようにする。
	みんなと一緒に表現しよう【身体表現】		・おちた おちた ・なべなべそこぬけ ・おちゃをのみに など	・音楽に合わせて、教員や友達と動きを合わせて踊る。	・リズムに乗った言葉掛けで、動作を分かりやすく言語化する。
	生演奏を鑑賞しよう【鑑賞】		・こんこんくしゃんのうた ・はなのかのん など	・本物の楽器演奏を視聴し、音の振動や迫力を真近で感じる。	・普段教室にない楽器も使用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。